

2008年度 河川調査及び大気質・ダイオキシン類に関する大気調査結果

市では、毎年河川調査及び道路交差点等における大気質調査、ダイオキシン類の大気環境調査を行っています。これらの調査は、環境の現状を把握し、その改善に向けた基礎資料とすることを目的としています。

各調査の測定値等の詳細は紙面の都合上掲載していませんが、町田市ホームページをご覧ください。環境保全課までお問い合わせ下さい。

河川調査結果

○調査概要

工場や家庭からの排水等による河川の汚濁状況を把握するため、市内を流れる境川（10か所）、恩田川（3か所）、鶴見川（7か所）の水質調査を、08年4月、7月、10月、09年1月に実施しました。

○調査結果

pH(注1)、BOD(注2)とも、年平均値においてすべての地点で環境基準値を下回っていました。

BODについては例年、境川の中流域において比較的高い値が観測されていますが、下水道の普及に伴い、全体としては改善傾向にあります。

(注1)pH…水素イオン濃度のこと、水が酸性

かアルカリ性を示します。

(注2)BOD…生物化学的酸素要求量のこと、水中の有機物が微生物によって一定時間内に分解される時に必要な酸素量です。

交差点等大気質調査結果

○調査概要

自動車等の移動発生源による大気汚染状況を把握するため、主要幹線道路交差点等における環境大気質調査を、年1回実施しています。08年12月2～3日の24時間、市内10か所で実施しました。なお、今回はジクロロメタンを調査項目に追加しました。

○調査結果

調査した環境基準項目について、すべての地点で環境基準値を下回っていました。

ダイオキシン類に関する大気環境調査結果

○調査概要

ダイオキシン類の大気中の濃度を把握するため、大気環境調査を、08年5月15日、8月19日、11月13日、09年2月3日から、それぞれ7日間、市内3か所で調査を実施しました。

○調査結果

延べ12回測定し、すべての地点で環境基準値を下回っていました。

環境保全課 ☎724・2711

6月は環境月間です

6月は環境月間、6月5日は「環境の日」です。この機会にこれまでの暮らしを見直し、環境にやさしい、これからの暮らしについて考えてみましょう。

環境重点配慮指針

市では、市民、事業者がそれぞれの立場で環境に配慮する際の指針となる、「環境重点配慮指針」を策定しています。

環境保全課 ☎724・2711

環境重点配慮指針（町田発！エコ・アクション）

	市民の配慮指針	事業者の配慮指針
自動車利用	☆マイカーの使用はできるだけ控え、徒歩または自転車や電車、バスを利用します。 ☆必要以上の暖機運転や無駄なアイドリングをしません。	☆低公害車を導入します。 ☆必要以上の暖機運転や、無駄なアイドリングをしません。
買い物	☆買い物にはマイバッグを持参し、レジ袋や商品の過剰包装を断ります。	☆マイバッグを奨励し、過剰包装をしません。
緑地の保全	☆植樹や植栽に努めます ☆緑地保全基金に協力します。 ☆地域農業の支援に協力します。	☆敷地や屋上の緑化、生垣の設置を進めます。 ☆緑地保全基金に協力します。 ☆新鮮で安全な農産物を地域に提供します。
まちを汚さない	☆たばこの吸い殻やあきびん、あきかんなどのポイ捨てはしません。 ☆ペットのフンは、きちんと持ち帰ります。	☆あきかんなどの散らかりの防止に協力します。 ☆周囲に配慮した作業、営業時間を設定し、騒音や振動の低減を図ります。 ☆周囲の街並みとの調和に配慮します。
環境問題を学ぶ	☆環境学習や生涯学習のイベントなどに積極的に参加します。	☆環境関連情報を提供します。

ご案内

年金受給者の住所変更について

年金を受給している方が引っ越しをする際には、社会保障事務所（共済年金を受け取っている方は各共済組合）に住所変更の届出をする必要があります。国民年金、厚生年金受給権者の「年金受給権者住所変更届」は市民課（市役所本庁舎1階）、保険年金課（市役所本庁舎4階）、各市民センターにあります。

なお、町田市から転出される方は新しい住所地で手続きをして下さい。

町田市社会保険事務所 ☎042・626・3511、町田市保険年金課 ☎724・2127、町田市立中学校・2010年度使用の教科用図書（以下、教科書）の採択を本年度行います。

教科用図書展示会

教育委員会では、2010年度から市立中学校で使用される教科用図書（以下、教科書）の採択を本年度行います。採択の候補となる教科書を公開しますので、ご意見等がありましたら、展示会場へお越しください。

6月5日（金）～7月8日（水）、午前9時～午後5時（正午～午後1時を除く）
場①教育センター2階資料室・展示室（☎793・2481、月～金曜日開館）、②市役所森野分庁舎3階入札室、

役所森野分庁舎3階入札室、

月・火・木・金・日曜日開館）
※採択は8月7日に開催する定例教育委員会で決まる予定です。
環境保全課 ☎724・2154

差し上げます

市では、次に該当する方にお風呂屋さん（公衆浴場）の入浴券を差し上げます。
対70歳以上でひとり暮らしの方、及び高齢者世帯の高齢者（世帯全員が65歳以上で本人が70歳以上の方）のうち、風呂のない方、もしくは介護保険法の要支援1～要介護3の認定を受けた方で風呂の準備ができない方
交付枚数1か月10枚
市内の公衆浴場の湯（森野05）、大蔵湯（木曾町522）、☎723・5664、金森湯（金森1177-1、☎796・5926）

町田市立中学校・2010年度使用の教科用図書、印鑑をお持ちのうえ、高齢者福祉課（☎724・2141）へ。



浸水対策強化月間

6月1日～30日
都では、浸水に対する安全性を高め、安心して暮らせる街を実現するために、下水道施設の適切な運転、維持管理に努めるとともに、浸水対策事業を重点施策として取り組んでいます。

また、東京の雨が一目でわかる「東京メッシュ」(http://www.gesui.metro.tokyo.jp)をインターネットで公開しています。
東京都下水道局流域下水道本部 ☎042・527・4828、町田市上下水道総務課 ☎720・1819

市民説明会を開催

市では2009年度から2011年度まで今後3年間の、高齢者施策に関する町田市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の
市では2009年度から2011年度まで今後3年間の、高齢者施策に関する町田市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画に関する第4期介護保険事業計画を策定しました。左表のとおり計画内容に関する説明会を開催します。直接会場へお越し下さい。
町田市高齢者福祉課 ☎724・4048、介護保険課 ☎721・3136

「町田市高齢社会総合計画(第4次改定版)」市民説明会日程表

期日	時間帯	会場
6月22日(月)	【午前】	南市民センター第二会議室
	【午後】	なるせ駅前市民センター第一会議室A・B
6月23日(火)	【午後】	忠生市民センター第二会議室
	【午前】	小山市民センター第一会議室
6月24日(水)	【午後】	鶴川市民センター第一会議室
	【午後】	森野分庁舎4階第三・四会議室
6月25日(木)	【午後】	森野分庁舎4階第三・四会議室
6月26日(金)	【午前】	堺市民センター第一会議室

「燃やせないごみ」に出されているごみの内容調査を、戸建住宅、団地、集合住宅の各地域で、2008年9月と2009年2月に実施しました（下図参照）。

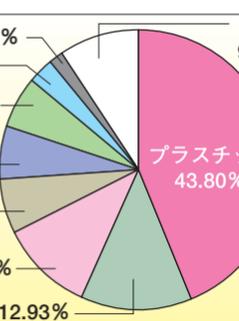
燃やせないごみ

調査の結果、「燃やせないごみ」の中に、重量比で9・38%の資源化できる紙類が含まれていました。この量は前回調査時より、0・87%増加したことになります。これらの中には、空箱類、包装紙、メモ用紙類、広告のチラシ、封筒、便箋、トイレットペーパーやラップの芯芯などの「雑紙」と呼ばれているものがあります。「雑紙」は「古紙」の区分で資源として週1回分別回収されています。分別せずに出された資源化できる紙類は、そのすべてが燃やされ灰になっていきます。

また、前回の調査では15・85%であったプラスチック類が、17・84%に増加しています。

「燃やせないごみ」の中には、少量ずつではありますが、再資源化できる紙類、プラスチック類、金属類、ガラス類や陶磁器などが含まれており、これらの物の分別を徹底すれば、さらにごみを減らすことができます。今後、この取り組みを徹底し、ごみの減量と再資源化にご協力をお願いします。

町田市環境課 ☎797・0530



「燃やせないごみ」については、「リサイクル広場まちだ」へ無料で持ち込んでいただけます。ごみの中にはまだまだ再資源化できる物が含まれており、これらの物の分別を徹底すれば、さらにごみを減らすことができます。今後、この取り組みを徹底し、ごみの減量と再資源化にご協力をお願いします。

町田市環境課 ☎797・0530